

W-Things!!



プロポーズの場所にぜひ… 和歌山マリーナシティが 「恋人の聖地」に選ばれたぞ

今月のネタ帳 ● 和歌山マリーナシティ



01> 愛のメッセージを書いたウィッシュカードを結ぶ前原侑平クンと大沢美香サン 02> ハーバーデッキに植えられたオリーブの木に結ばれたラブウィッシュカード 03> 「恋人の聖地」に認定されたことを示すプレート 04> ファッションデザイナーの桂由美さん(右端)

NPO法人「地域活性化支援センター」が、全国の観光エリアや施設77カ所で開催する「恋人の聖地」って知ってる？ 地域活性化・少子化対策のために3年前からスタートしている「恋人の聖地プロジェクト」のシンボルとして、日本全国各地から「恋人の聖地」が選ばれている。選定委員は、ブライダルファッションデザイナーの桂由美さん、華道家の假屋崎省吾さん、女優の菊川怜さん、千葉商科大学学長の島田晴雄さんという、そうそうたる面々。

今年の4月、和歌山県内で初めて「和歌山マリーナシティ」(和歌山市毛見)が選定された。これを記念したオープニングセレモニーが6月18日に開かれたので、そのレポートを。

選定委員で理事の桂由美さんが出席。スピーチの中で、「結婚とは素敵なものであることを分かってほしい」と熱く語り、「素晴らしい自然がある和歌山は、聖地にピッタリ。これだけのロケーションは、恋人たちが愛を温める場としてふさわしい」と、マリーナをバックに和歌山が持つ自然美を絶賛した。

また、聖地認定の第1号カップルとして、来夏ロイヤルバインズホテルで挙式予定の前原侑平クンと大沢美香サンが登場。認定プレートが設置されたハーバーデッキに植えられたオリーブの木に、愛のメッセージを書いたラブウィッシュカードを結んだ。

「プロポーズは彼からあった」との話に、桂さんは「今は女性からのプロポーズが増えています。でも女性は、男性からのプロポーズを待っているものですよ」と、世の男性にエールを送る場面もあり、奮起(?)を促した。

さらに「和歌山マリーナシティは、今後ますますな展開を考えてくれているので楽しみです」と、桂さんは多くの恋人たちにぜひ聖地へ来てほしいとアピール。和歌山マリーナシティでは、このほか島内6カ所にプレートを設置。恋人証明書を発行したり、イベントを行うなどして、「恋人の聖地」を盛り上げていく。



DATA★
和歌山マリーナシティ
ロイヤルバインズホテル
☎073-448-1111